

## 向陽 SSH NEWS 第9号



## SS探究科学II 化学ゼミ セッケン班

編集：向陽高校SSH事務局

## 第12回高校化学グランドコンテスト金賞受賞

10月24(土)・25日(日)、大阪府立大学中百舌鳥キャンパスUホール白鷺において、全国の高校生を対象とした第12回高校化学グランドコンテスト最終選考会が行われました。今年の高校化学グランドコンテストには、全国の高校から約70のグループが参加し、また海外招聘校としてシンガポール・台湾の高校生が招かれ、国際学会として2日間に渡り盛大に開催されました。



環境科学科2年生の「SS探究科学II」化学ゼミのセッケン班もこのコンテストにエントリーし、約70件のエントリーの中から最終選考会における口頭発表10件に選出され、口頭発表を行いました。国際学会ということもあり、口頭発表はスライド・発表・質疑応答を含めすべてが英語で行われました。発表前日はとても緊張している様子でしたが、発表当日は堂々とした振る舞いで発表することができ、見事に金賞を受賞することができました。



発表前日はとても緊張している様子でしたが、発表当日は堂々とした振る舞いで発表することができ、見事に金賞を受賞することができました。

## 10月26, 27日

### 向陽高校海外姉妹校 英国ダートフォードグラマースクール生 来校 環境科学科1年生とSSH科学交流

海外姉妹校であるダートフォードグラマースクールが本校に来校しました。SSHでは「国際性の向上」に向けた取組として、「科学英語コミュニケーション」、「国際科学実験講座」を10月27日に行いました。

#### ☆ 科学英語コミュニケーション

環境科学科1年生の「SS探究科学I」（科学英語領域）では、身近な科学的課題の国際コミュニケーション能力の育成に向けた取組を進めています。今年度は、「Global Warming（地球温暖化）」「Marine Biology（海洋生態）」「The Inner Planets（内惑星）」「The New Robot Revolution（新ロボット革命）」などの7つの科学トピックについて、グループに分かれて英語の文献を読み、発表の準備を進めてきました。ダートフォード生との交流授業では、1G、1Hの各HR教室にそれぞれ10名のダートフォード生が入り、環境科学科の生徒のグループ発表に熱心に耳を傾けてくれました。ダートフォードの生徒も積極的に質問に答えてくれ、グループの得点に大いに貢献してくれていました。お互いコミュニケーションをとりながら助け合い、よい交流の機会になったようです。



#### ☆ 国際科学実験講座

国際科学実験講座では、環境科学科1年生とダートフォード生がグループを組んで共同実験を行いました。

講座Aは、和歌山大学システム工学部准教授の大須賀秀次先生にご指導いただき、発光物質を利用した次世代ディスプレイとして注目されている有機ELの学習と化学発光を理解するために化学発光物質を実際に作成する実験を行いました。

講座Bは、慶應大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任助教の山浦秀作先生にご指導いただき、パソコンと姿勢制御ロボットを用いて人工衛星の姿勢制御技術についての実習を行いました。

講座A、Bともに、実験は向陽2人、海外生1人の3名グループを基本として実験を行いました。海外留学生と共同で行う実験であり、生徒は緊張していたようですが、操作についてお互いにコミュニケーションを取りながら実験を行えたことは、大変貴重な経験になったと思います。